



2023年4月21日

各 位

会 社 名 株式会社システムインテグレータ  
代表者名 代表取締役社長CEO 引屋敷 智  
(コード番号：3826 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員CFO 山田ひろみ  
(TEL. 048-600-3880)

## 2023年2月期決算短信の補足説明資料

2023年4月14日に発表いたしました「2023年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に関する決算補足説明資料を作成いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。



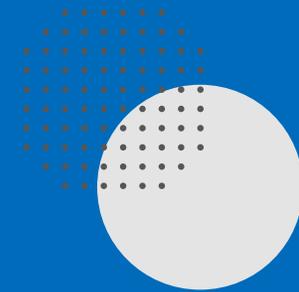
時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

# System Integrator

株式会社システムインテグレータ（証券コード3826）

2023年4月21日

## 2023年2月期 決算補足資料



# 2023年2月期決算（損益計算書）

単位：千円

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	前期比増減
売上高	4,258,759	4,817,559	4,486,027	△331,532
昨年対比	93.5%	113.1%	93.1%	△20.0Pt
原価	2,848,983	3,132,757	2,909,431	△223,325
売上高原価率	66.9%	65.0%	64.9%	△0.2Pt
売上総利益	1,409,775	1,684,802	1,576,595	△108,207
売上高総利益率	33.1%	35.0%	35.1%	+0.2Pt
販管費	993,144	1,097,590	1,169,747	+72,156
売上高販管費率	23.3%	22.8%	26.1%	+3.3Pt
営業利益	416,630	587,212	406,848	△180,364
売上高営業利益率	9.8%	12.2%	9.1%	△3.1Pt
経常利益	423,784	588,964	416,189	△172,775
売上高経常利益率	10.0%	12.2%	9.3%	△2.9Pt
当期純利益	293,059	391,006	280,103	△110,902
売上高当期純利益率	6.9%	8.1%	6.2%	△1.9Pt

## 【売上高】

E-Commerce事業で前事業年度の大型案件の特需があった影響、E-Commerce事業、ERP事業ともに新規受注に苦戦し減収

## 【売上高総利益率】

新規受注に苦戦し経験の浅い社員の稼働率が上がらない中でも開発効率を高めることで前年比0.2Pt上昇

## 【営業利益】

人員増による関連コストの増加で営業利益が減少

# 2023年2月期決算（貸借対照表）

単位：千円

	2022年2月期	2023年2月期	前期比増減
<b>流動資産合計</b>	2,801,857	3,105,684	+303,827
現金及び預金	1,631,290	1,964,228	+332,937
売上債権	864,139	980,316	+116,177
棚卸資産	169,583	10,517	△159,065
その他	136,843	150,621	+13,777
<b>固定資産合計</b>	778,772	687,319	△91,453
ソフトウェア	464,631	318,863	△145,768
その他	314,140	368,456	+54,315
<b>負債合計</b>	866,094	910,826	+44,732
買掛金	150,211	180,454	+30,243
契約負債	340,312	318,702	△21,609
その他	375,570	411,669	+36,098
<b>純資産合計</b>	2,714,535	2,869,261	+154,725
自己株式	△ 42,817	△ 90,566	△47,749
剰余金等	2,757,352	2,959,827	+202,474

## 【流動資産】

- ・現金及び預金は332,937千円増加
- ・棚卸資産は、収益認識会計基準の適用により、契約期間にわたり収益が認識されていく影響で仕掛品が減少

## 【固定資産】

- ・ソフトウェアは減価償却の影響で145,768千円の減少

## 【負債】

- ・契約負債は保守契約による前受金で、収益認識会計基準の適用により契約期間にわたり収益認識される影響で減少

## 【純資産】

- ・当期純利益で280,103千円増加
- ・配当金の支払により121,194千円減少
- ・自己株買いにより47,749千円減少

# 事業別業績（ソリューション事業）

単位：千円

		2021年2月期		2022年2月期		2023年2月期		前期比増減
E-Commerce	売上高/昨年対比	831,187	100.2%	1,209,229	145.5%	916,023	75.8%	△293,206
	営業利益/営業利益率	212,049	25.5%	412,192	34.1%	207,019	22.6%	△205,172
ERP	売上高/昨年対比	2,733,716	93.8%	2,867,216	104.9%	2,755,986	96.1%	△111,230
	営業利益/営業利益率	31,758	1.2%	222,251	7.8%	152,353	5.5%	△69,897
AI	売上高/昨年対比	ERPに包括		18,983	-	67,366	354.9%	+48,382
	営業利益/営業利益率			△ 98,030	-	△ 36,749	-	+61,280

※2021年2月期のAIはERPに包括されています。

【EC】 2022年2月期では大型案件の影響で大幅な売上高増加となったが、2023年2月期では新規受注に苦戦し、売上高は前年比75.8%、営業利益率も11.5Pt低下する結果となった。

【ERP】 DX推進を背景にERPの市場環境は堅調ながら、引合い案件のサイズが合致せず新規受注に苦戦、リソース不足を解消するための積極増員がコスト増となり売上高、営業利益ともに前年比マイナス

【AI】 品質向上および目視検査自動化のニーズは依然多く、複数案件の受注により、売上高は大幅に増加  
引続き投資フェーズは継続ながら、徐々に損失は縮小している

# 事業別業績（クラウド・SaaS事業）

単位：千円

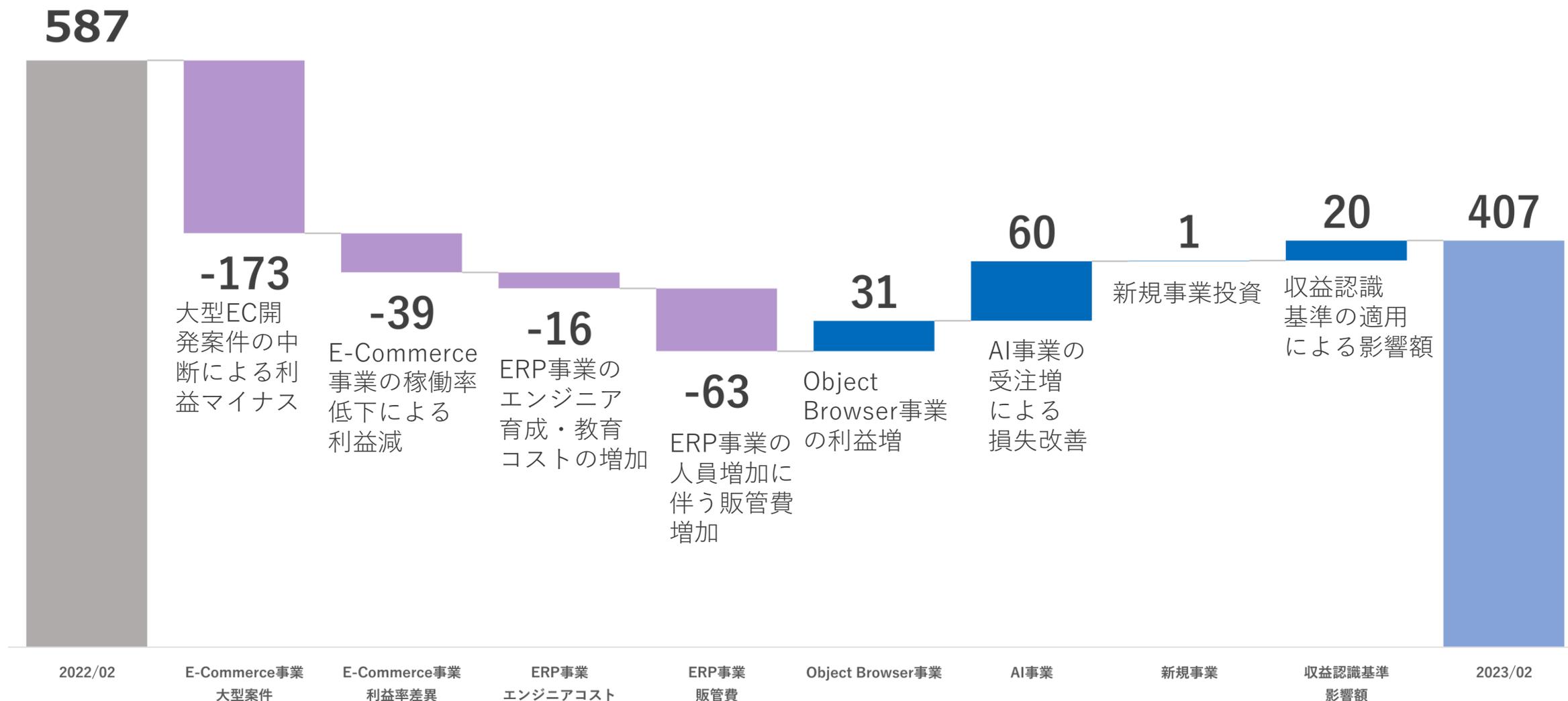
		2021年2月期		2022年2月期		2023年2月期		前期比増減
Object Browser	売上高/成長率	657,050	85.6%	677,542	103.1%	695,322	102.6%	+17,780
	営業利益/営業利益率	223,208	34.0%	151,548	22.4%	182,033	26.2%	+30,485
その他	売上高/成長率	36,806	86.8%	44,588	121.1%	51,328	115.1%	+6,741
	営業利益/営業利益率	△ 50,385	-	△ 100,749	-	△ 97,808	-	+2,941

【OB】 Object Browserは2023年2月期では売上高が伸び悩んだものの、徐々に回復傾向  
OBPM Neoはクラウド契約増加により売上高は順調に増加、利益率も徐々に向上

【その他】 TOPSIC事業は順調に成長  
IDEA GARDENは市場ニーズを開拓しながら契約数も徐々に増加

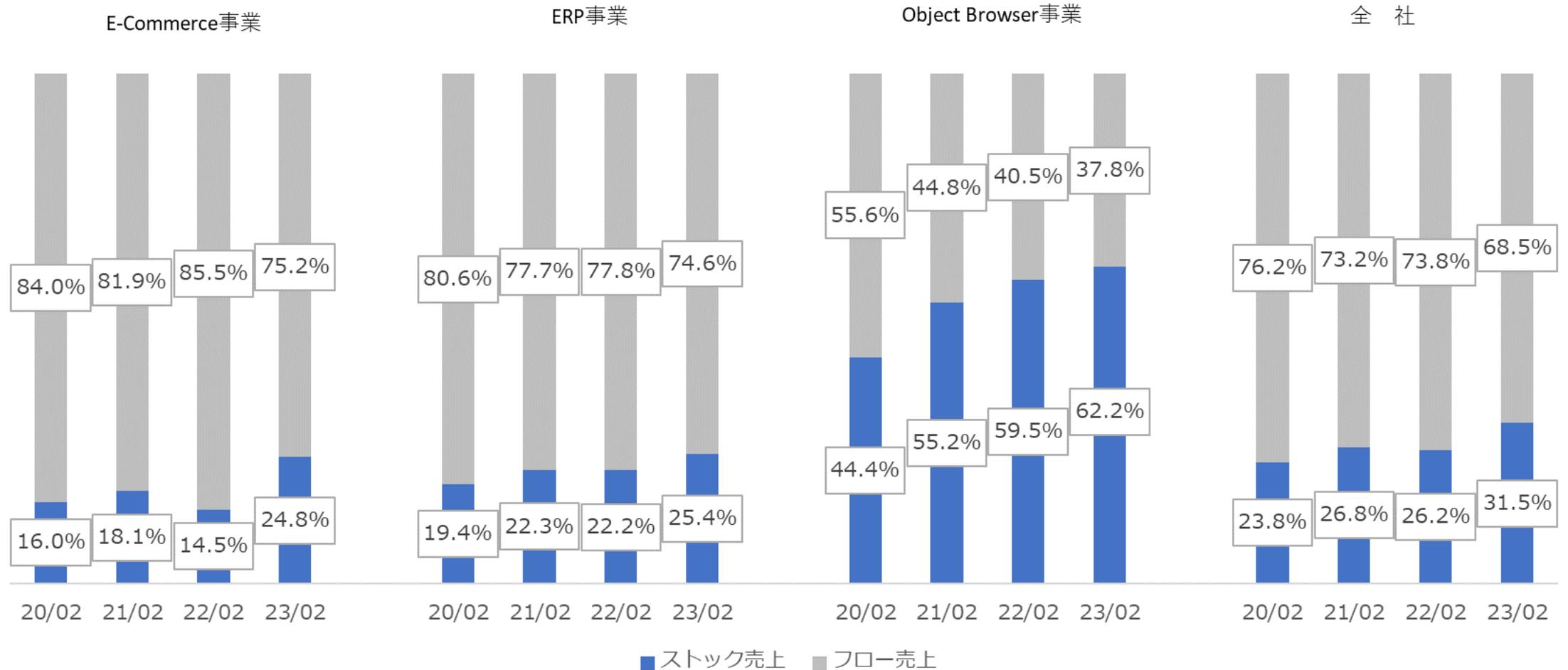
# 営業利益増減図

単位：百万円



# ストック型ビジネスの比率

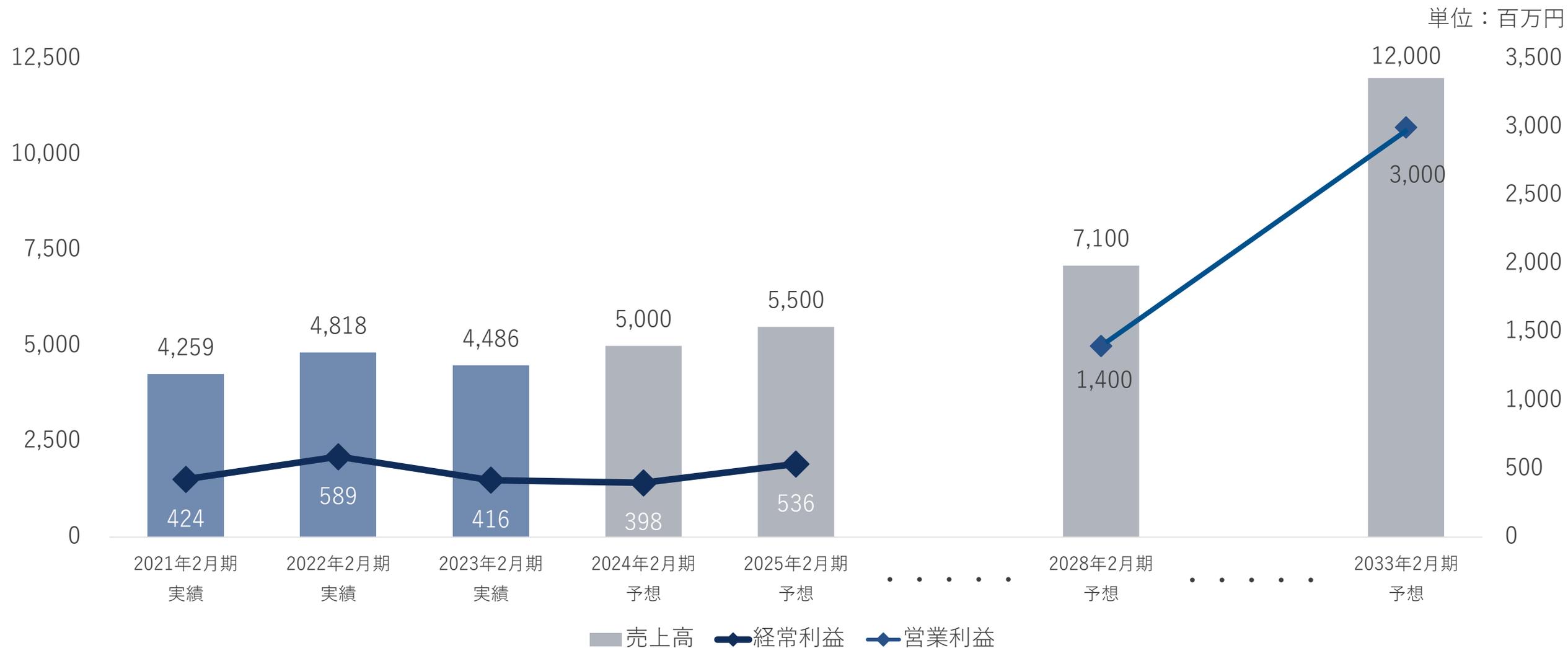
- E-Commerce事業、ERP事業は新規受注に苦戦しフロー収益が減少した影響でストック比率が増加している。
- Object Browser事業はクラウド契約の拡大により順調にストック比率が増加している。



# 新2年経営計画について

当社は3年単位の中期経営計画から2年単位の経営計画に変更します。

今後は、5年後に売上高71億円、10年後に売上高120億円の中長期目標達成に向けて、2年単位の目標を着実に達成していきます。



# 新2年経営計画について

経営計画の年数変更に加えて、以下の点がトピックとなります。

## ✓ 経営指標を「営業利益」から「事業利益」へ変更

- ・ 今後は各事業に直接影響しない費用（全社費など）を除いた「事業利益」で管理を行います。
- ・ 各事業における純粋な稼ぐ力を明確にし、利益目標達成への意識向上を図ります。
- ・ 次頁「セグメント別業績」では2023年2月期実績も事業利益（参考値）で表記しています。

## ✓ 新製品の研究開発をスタート

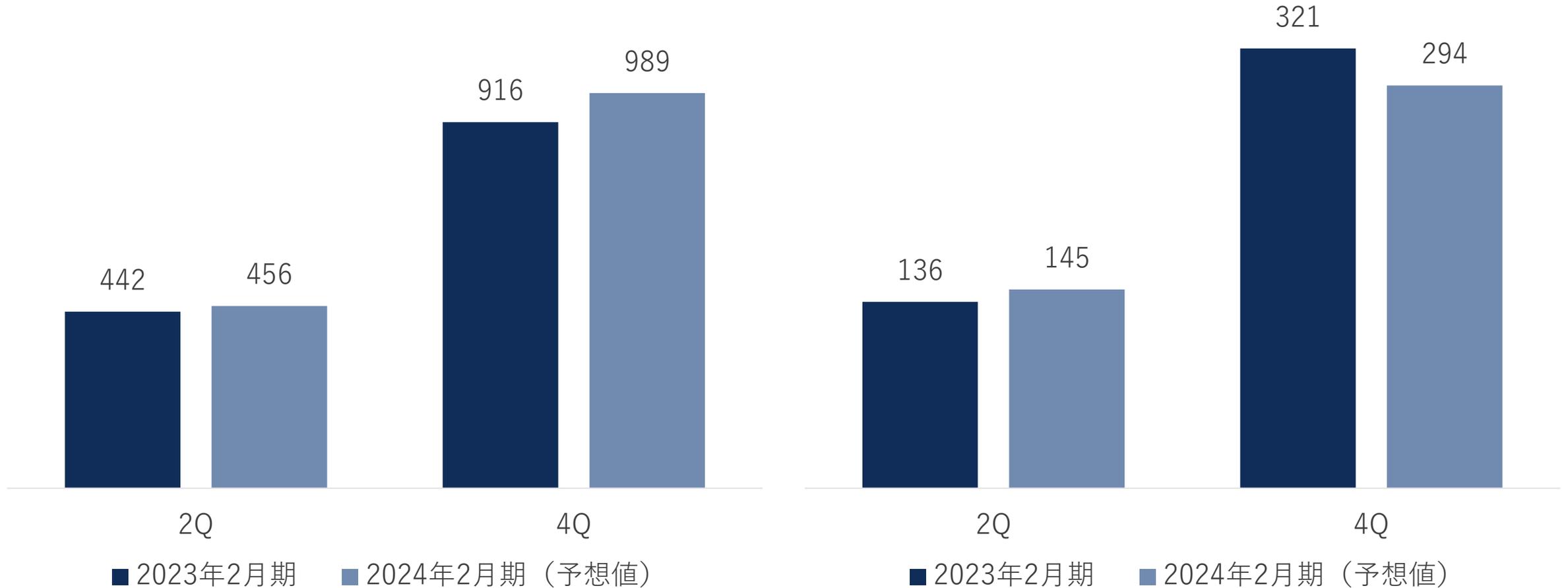
- ・ 新たな収益の柱を作るべく、新製品の研究開発に着手します。
- ・ 2024年2月期は研究開発費として1億円超を計上する計画です。

## 2023年2月期セグメント別業績：E-Commerce事業

売上高

事業利益

単位：百万円

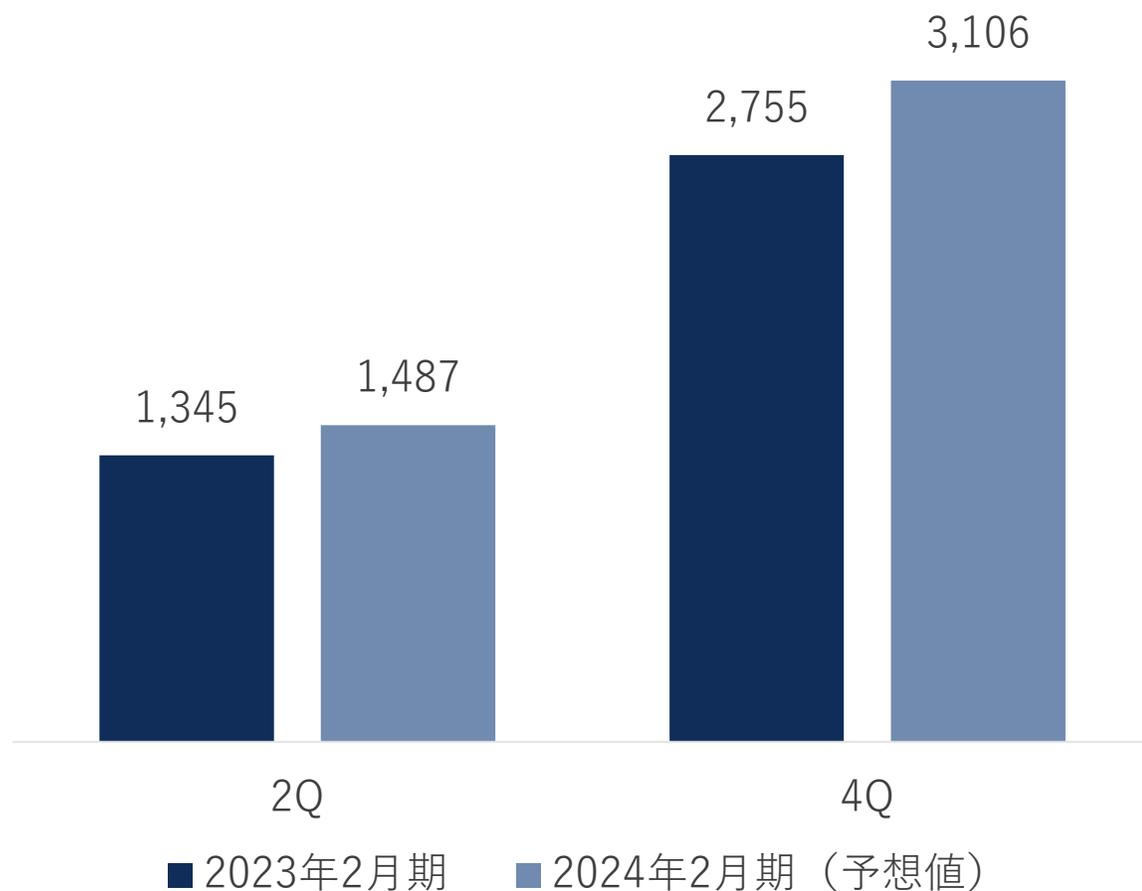


「Adobe Commerce」の拡販  
内製化支援サービスが進捗しているため増収見込

従来に比べてカスタマイズ規模が小さい傾向にある  
「Adobe Commerce」等の外部製品の販売にシフトすることで  
収益の安定を目指す一方で利益率が若干低下する見込

## 2023年2月期セグメント別業績：ERP事業

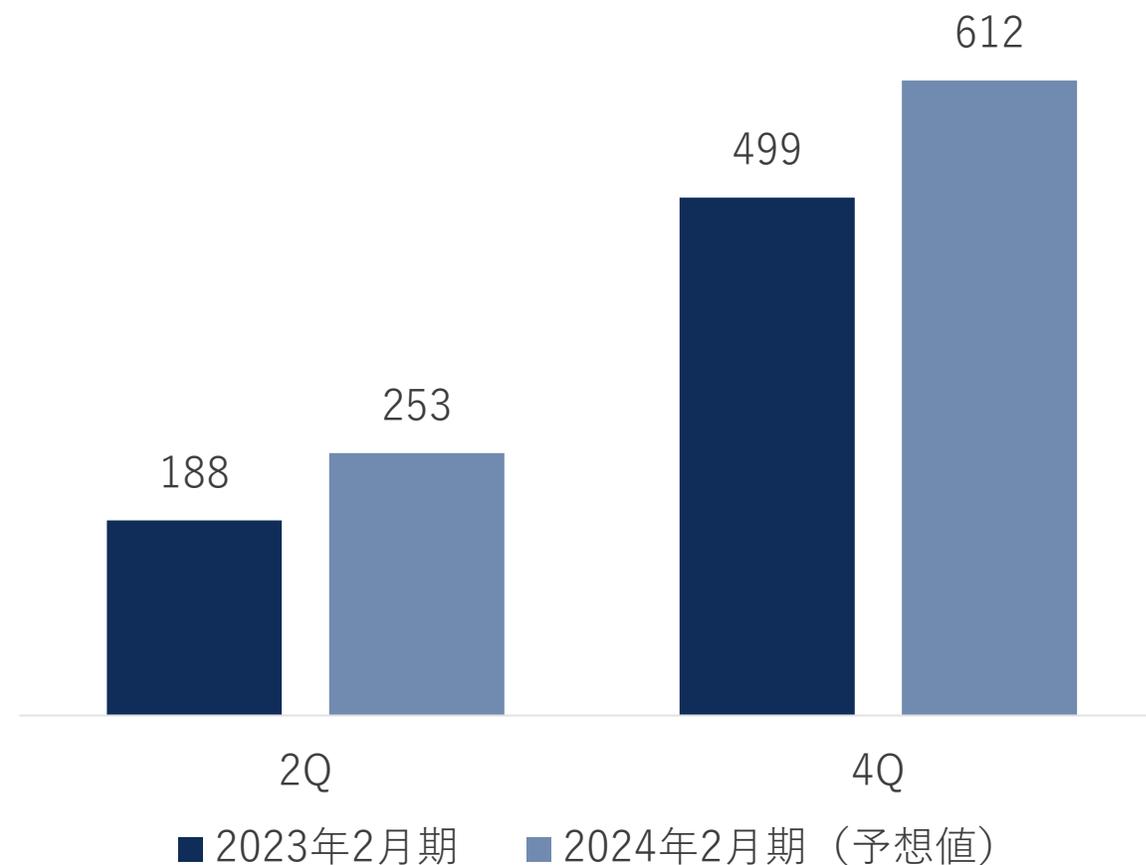
売上高



インボイス制度対応案件が数多く見込まれている

事業利益

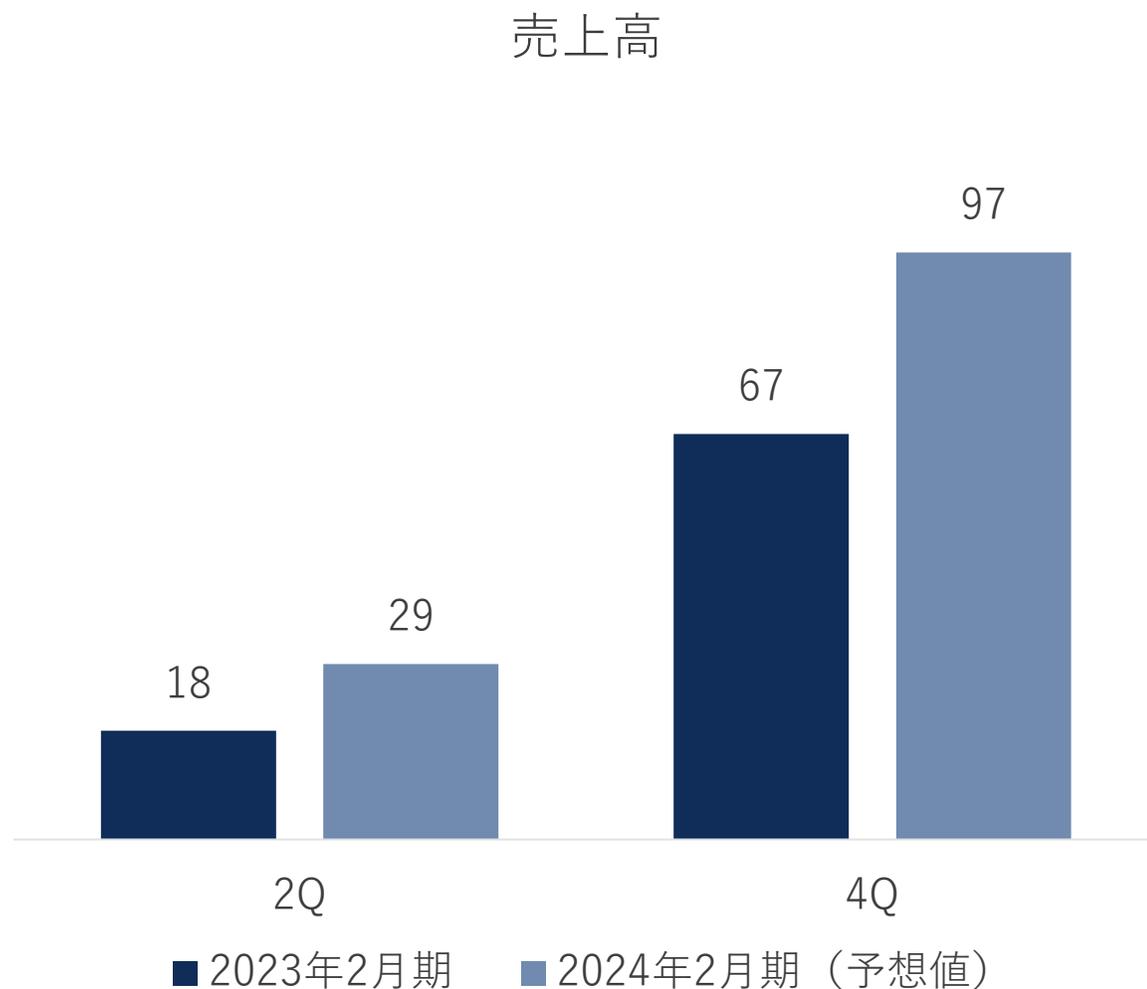
単位：百万円



増収に加えて、2年目社員の稼働率向上により増益見込

## 2023年2月期セグメント別業績：AI事業

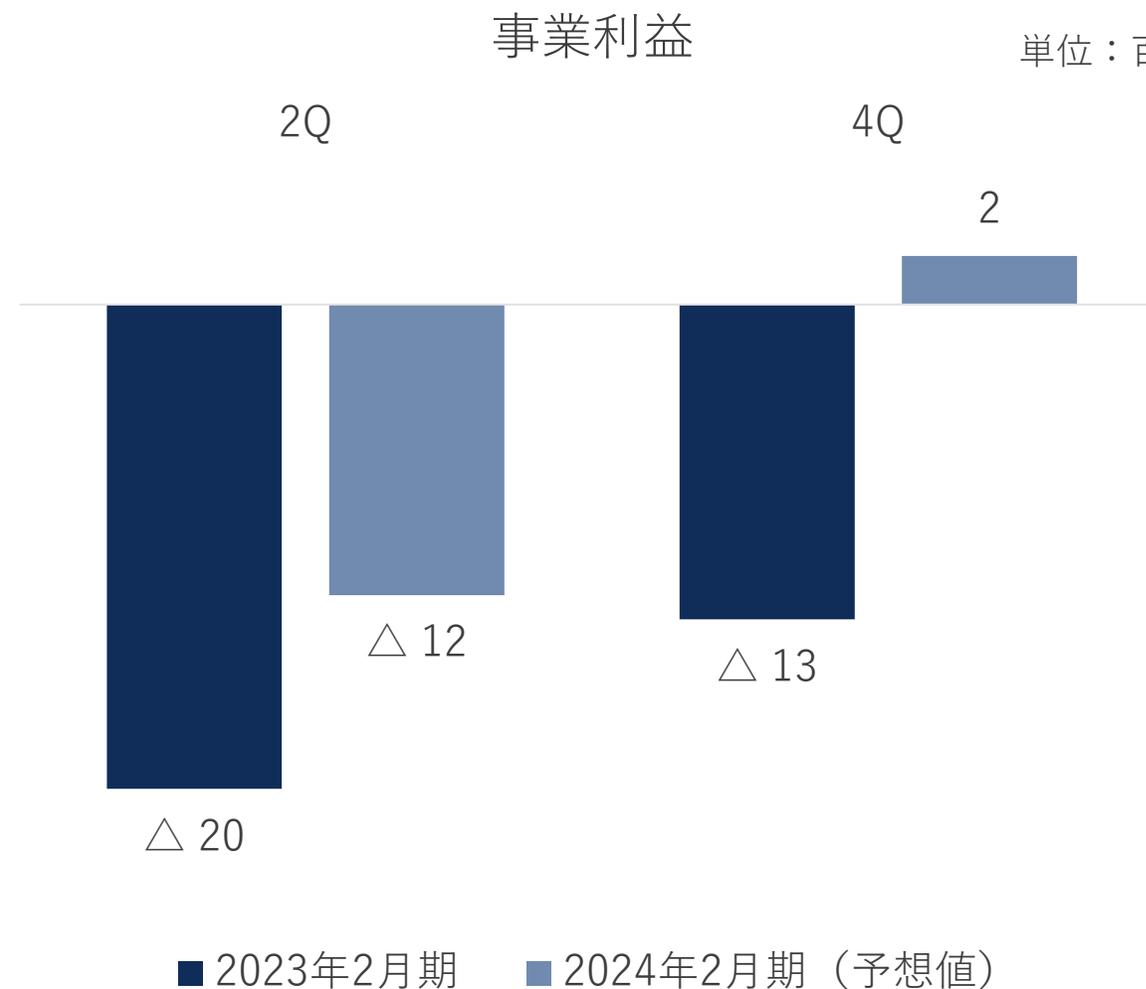
売上高



実運用に進める見込案件が数件あり増収見込

事業利益

単位：百万円



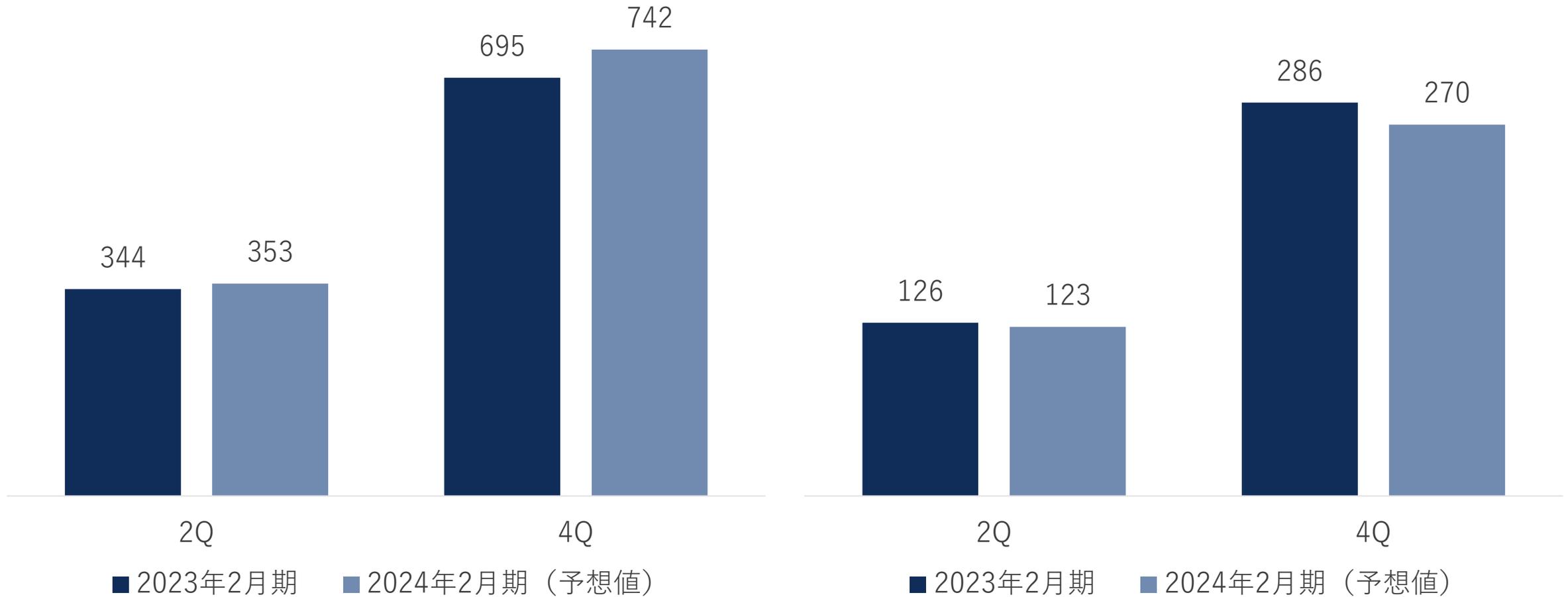
増収に伴い2024年2月期で単年黒字化見込

## 2023年2月期セグメント別業績：Object Browser事業

売上高

事業利益

単位：百万円

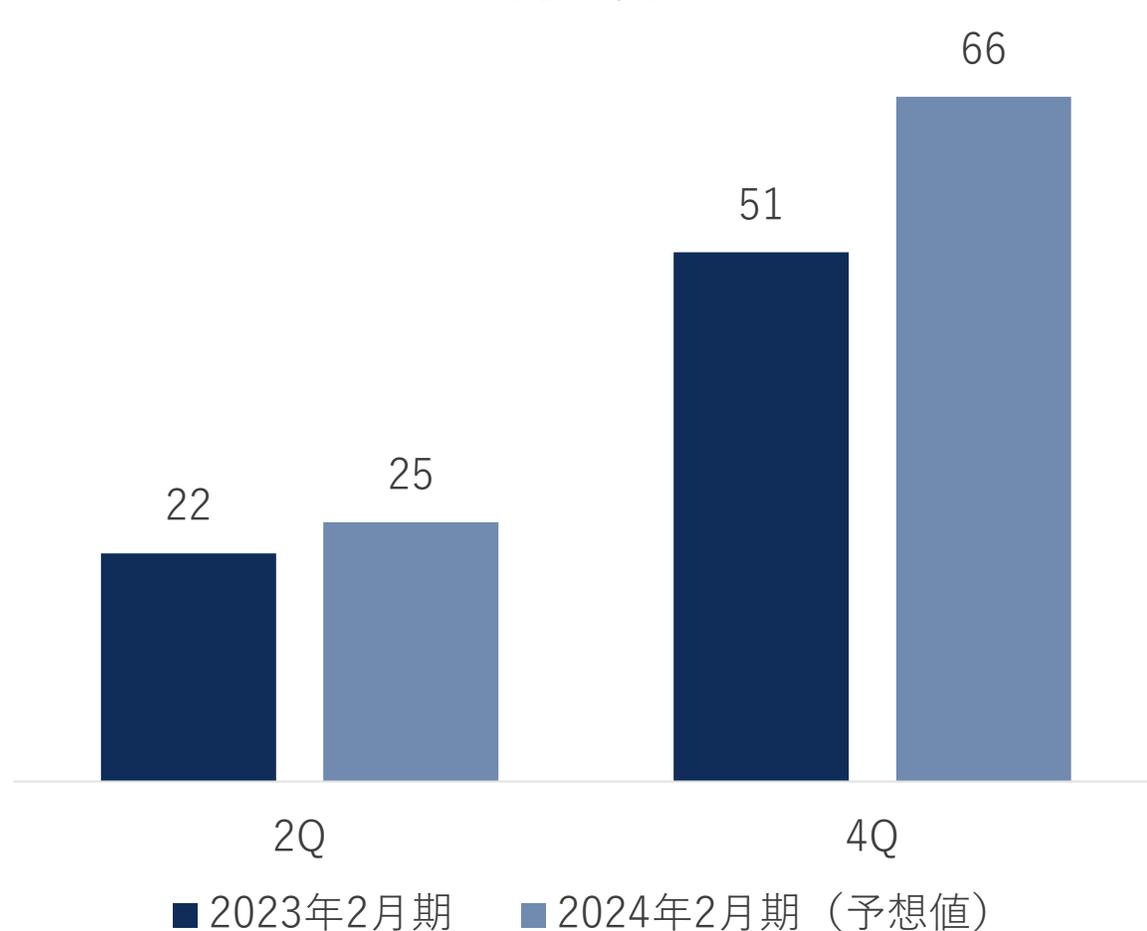


Object Browserが増収傾向、  
OBPMクラウドも契約好調のため増収見込

開発力強化のための人的コスト増に加えて  
Object Browser Designerの撤退コストの影響

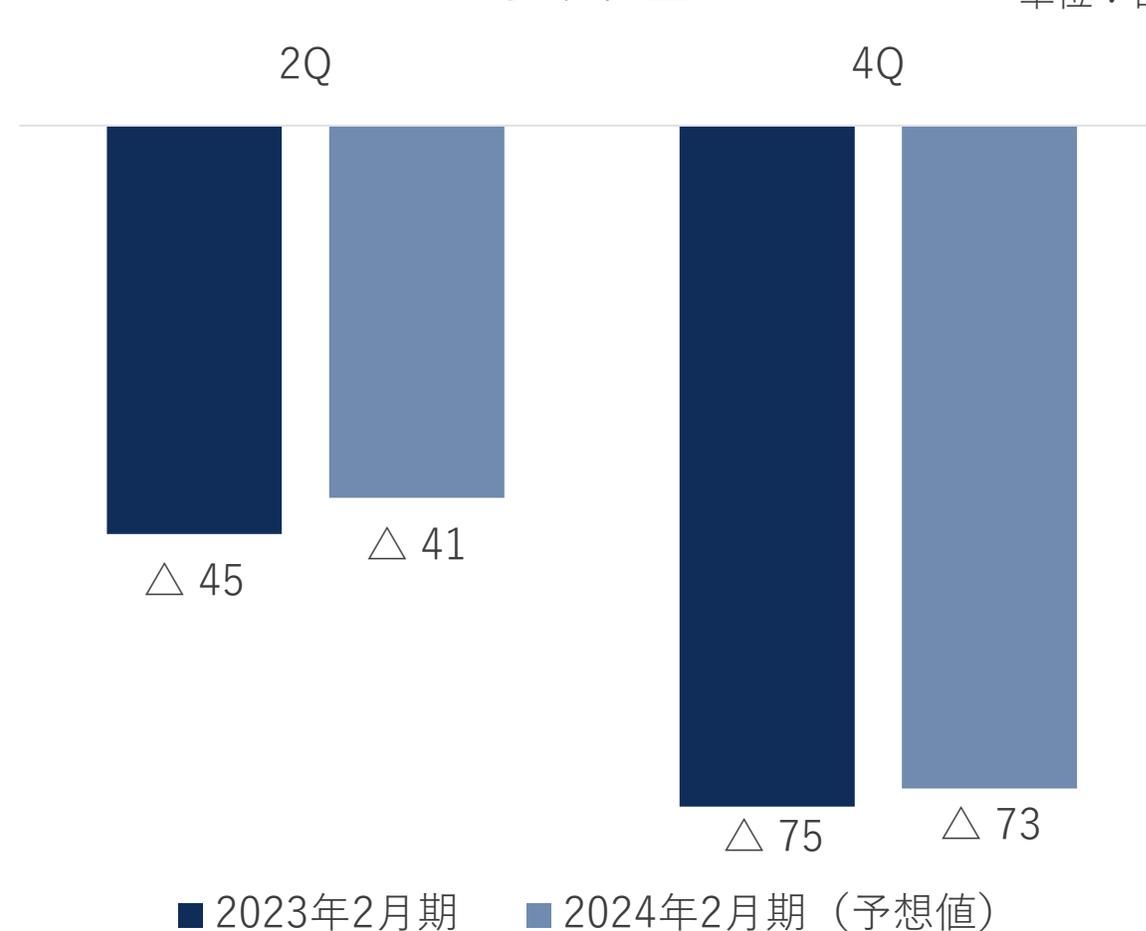
## 2023年2月期セグメント別業績：その他事業

売上高



事業利益

単位：百万円

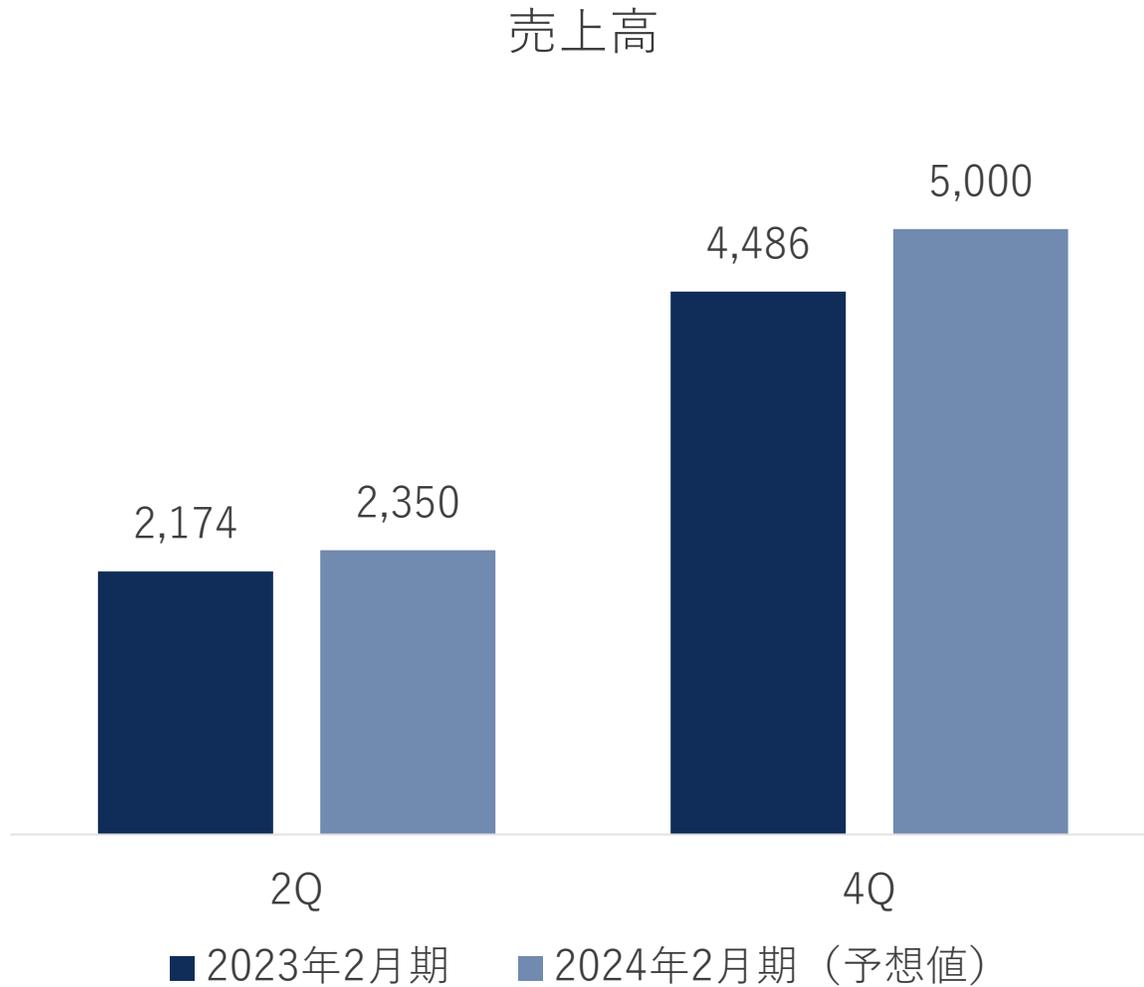


TOPSIC及びIDEA GARDENともに  
市場は好調、引き合いも多く増収見込

早期黒字化を目指す

## 2023年2月期全社業績

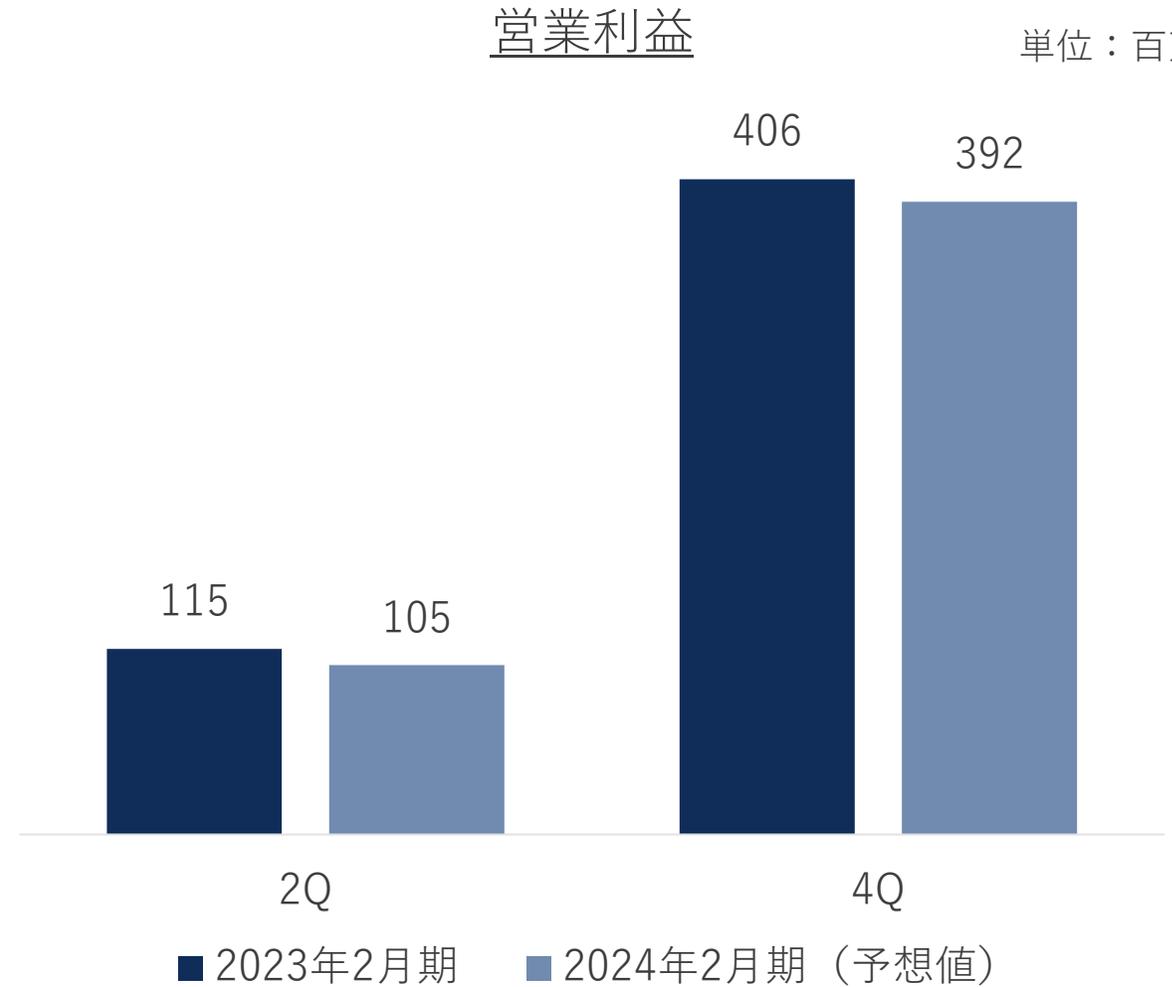
## 売上高



DX推進を背景に堅調に推移していくものと想定し増収見込

## 営業利益

単位：百万円



新製品開発として約1億円を投資予定のため



時間を奪うのではなく、時間を与えるソフトウェアを創り続ける

# System Integrator

※本資料掲載の情報・画像など、すべてのコンテンツの無断複写・転載を禁じます。

## 将来見通しに関する注意事項

本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載されている計画、見通し、戦略につきましては、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々な不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変更等によりこれら見通しと大きく異なる可能性があります。